



町内の若い方、いっしょに遊ばしましょう。女性の方もどんどん来てください。

沖田さん（東大坊）

の香月美術館計画を提言されたり、「やっかいもん」という若者のグループのリーダーをされ活躍されている大草博輝さん、日置からは「村は337拍子」という劇団を呼び話題となった「ゆうゆうクラブ」の座長でもある大西倉雄さん、油谷町からは東京在住で北浦の発展に大きな関心をもっておられる内村光昭さんや、N.B.B.F（西日本ボディビル協会）副会長で町議会議員でもある岡藤和治さんらに参加していただき、若者の活躍を通して北浦の活性化やまちづくりについて議論していただきます。それが終わってからは、「ミッドナイトデイズカッショーン」と題して、文字どおり真夜中まで言いたい放題言ってしまうおう、という企画にしています。」



ひとりひとりがもっている遊びを持ち寄り、みんなでやればおもしろいことができますよ。

中村さん（浅井）

とを言って夜を過ごしてもらえたら、という企画です。また、いろんな地域活動を行っているグループに声をかけているので、青年団活動だけでなく、いろんな話しが聞けると思います。そういう意味では、このイベントでもっとも重要な部分になると思います。みなさんに来てもらって、損したなということがないように現在、日置町に集まって企画を練っているところです。馬鹿騒ぎしながら、ちよつとも心に残ることがあったらいいなと思つてやっています。」

田中「それと、今回の企画の中に、青年のネットワークということがあります。これは、今回豊浦から長門、萩、阿武などから青年団が集まるわけですが、青年団以外のグループにも参加してもらおうということ、北浦に住んでいる若者のネットワークがこれであるのではないか、と思つているわけです。興味のある方は、ぜひ参加してみてください。」

来てね！ 夢倶楽部へ

中村「ひとりでやれば、その人だけなんだけど、みんなをやれば意味のあるものになつていくこともあると思うんですよ。おもしろい「遊び」を知つたら一人でやらずに、みんなに紹介するとか。例えばハンググライダーつておもしろいからやってみないか、

とか。」

林「そうそう、だからいろんな事に興味をもつてやっている人が結構いると思うんです。そして、そういう人たちが気軽に集まれるところが「夢倶楽部」であつてほしい、と思います。また、田舎では、とかく人が集まって遊んでいると、うさんくさい目で見られる人がいますが、そうじゃなくて、まずオレもやってみよう、という前向きに捕えてほしいです。」

沖田「そう、食わずぎらいはやめて、つきあつてみることですね。そうすれば、いい人になくさん会えます。女性の方ももっともつと来てほしいです。我々は都会の男性のように、カッコいい服は似合わないけど、田舎でしかできないってこともたくさんあります。」

花岡「都会の人たちは、わざわざ田舎にスポーツをやりこるんですからね。例えばウインドサーフィンとかね。そういうマリンスポーツやスカイスポーツなども取り入れていくとずいぶんおもしろいものになると思いますけどね。だから、女の子もどんどん入

つて、やりたいことを言えばいいんです。一人ではなかなかできないことも、みんなやればできてしまうんですから。ほんとに、この夢倶楽部は、入会するのに何の制限もないですから、日頃の生活に満足していない人、すぐに入会してください。」

一同「皆さん、お待ちしております。」

と、町の青年たちの夢は大きくふくらんでいるようです。みなさんも、この夢倶楽部の一員となつて、新しい生き方を見つけてみてはいかがでしょう。

広報は、こういった一生懸命に活動する人やグループを応援します。私はこんなことをしている、こんなグループもあるよ、といった情報をお待ちしています。

夢倶楽部への入会申込、お問い合わせは左記へお願いします。
駅通 岡田 年生
電話 2-11166

